

# 学生担当者報 Vol.382

発行/天理教学生担当委員会 発行責任者/松村孝吉 編集責任者/福江弘一  
[TEL]0743-63-1511(内線5817)(直通)0743-63-2489 [FAX]0743-62-5780  
[E-Mail]tsa@tenrikyo.or.jp [TSA website]http://tsa.tenrikyo.or.jp

立教181年  
平成30年11月25日発行

## お知らせ

### 十二月例会

- ・期日 立教181年12月25日
- ・時間 15時30分受付 16時開始
- ・場所 教庁4階講堂

### 学生層育成者講習会

#### 日程・会場案内

#### 【教区】

- ・広島 12月1日12時30分 教務支庁
- ・鹿児島 12月1日13時 教務支庁
- ・熊本 12月4日13時 東肥大教会

## 報告

### 十月例会

去る10月25日、教庁4階講堂に於いて「十月例会」を開催。出席は40教区、112直属。

### 各地の動き

- ・【教区学生層育成者講習会】
- ・佐賀 10月2日 教務支庁 40名 駒谷委員出向

## 業務記録

《立教181年10月16日～11月15日》

- 10月19日 事務局連絡会
- 23日 三誌一括発送 (～24日)
- 25日 例会
- 委員会
- 広報室会議
- 出版部部会
- 29日 研修会チーム会議
- 31日 まなびばチーム会議
- 11月5日 委員会
- 春の学生おぢばがえり
- プロジェクトチーム会議
- 広報室会議
- まなびば研究室会議
- 担当者活動部部会
- 学修部部会
- 6日 委員会
- 学修大学の部研究室会議
- ビデオチーム会議
- 7日 学修大学の部研究室会議
- 学修高校卒業生コース
- 出版部部会
- 研究室会議

## 学生と共に育つて四十年！



先日、親里管内の高校に通い寮生活をしている長男

に電話をした。「俺、今むっちゃ楽しいし、おぢばの学校最高やし、ほんと幸せ」と息子が言う。地元中学に通う次男が、少年ひのきしん隊の事後研修としてのデーキャンプに行つて帰ってきたかと思うと、そのまま部活仲間と一緒に秋の花火大会に出かけ、夜になって帰ってきて、「父さん、むっちゃ楽しかった、今日も一日ほんと幸せだった」と言う。二人の弾む声を聴きながら、

このさきハをふくはんみちがみへてあるもふあこにあるこ、いきたなりとのおうたが胸を叩く。ふむふむ、(四号二)

### 副委員長

## 福江 弘一

の教えが届くように、根気よく勤めて頂きたいと思ひます。もし生かされている幸せ、信仰の喜びを感じられない道の学生がいるならば、それは私たち大人の責任かもしれない。楽しいなあ、ありがたいなあ、というワクワクする姿を映して、私たちは学生さんたちと共に育っているのだから。

学生担当委員会は発足から四十年を迎えた。次代を担う若者へ信仰の喜びを伝えてきた四十年。私自身もこの間に、伝えていただいていた学生時代から、担当者として伝える側でお育ていただいている。教区・直属の学生担当委員会に集う、私たち一人ひとりが信仰の喜びを噛みしめながら、根気よく育成という年輪を重ねさせていたきたい。

立教181年 学生担当委員会 活動方針 『誠の心で人材の育成につとめよう』

# 立教百八十一年

## 秋期直属学生リーダー講習会 開催報告

十月十三日から十四日にかけて、第二母屋を会場に、「立教百八十一年 秋期直属学生リーダー講習会」が開催されました。今回は、開催趣旨に「道の学生がおぢばに帰り集い、教会につながる大切さを学び、直属学生活動の意義を認識する。そして、今後の活動を充実させていく上での糧となるようつながりを持ち、道の学生のリーダーとしての意識の向上を図る」と掲げ、九十二名（直属三十八団体五十四名、スタッフ三十八名）の学生が参加しました。

初日は、初めに全体でウォーミングアップを行い、参加者の緊張をほぐしました。その後、お互いの将来像を語り合い、未来の自分の姿をイメージした上で、自分の信仰や自分と教会との関わりを振り返り、教会の大切さに気づくとともに、

これからの教会との繋がり方について考えました。そして、これから活動していく上での糧とするため、直属学生活動の必要性や意義について話し合いました。夜には「ゲーム講習会」を行い、楽しみながら、今後の活動に活かすためのスキルを学びました。

二日目には、本愛大教会 安藤吉人先生から「これからのお道との関わり方」と題した講話を聞き、その後、学生が教会と繋がる契機ともなる、「春の学生おぢばがえり」における直属アワーを充実したものにできるよう、授業形式でそれぞれの直属に適した直属アワーについて考える時間を持ちました。

最後に、講習会全体を振り返り、今後の目標を立て、実践を誓い合いました。

### 「まなびば」開催会場一覧 《12月開催分》

教区	開催日時	場所	担当者	電話番号
岩手	12月8日10時～9日10時	教務支庁		
熊本	12月8日14時～9日14時	東肥大教会		
愛知	12月22日13時～23日15時	岩倉市青少年宿泊研修施設「希望の家」		
北海道※	12月27日13時～28日15時	紋養分教会		

※紋別・宗谷・天塩・天龍・網走・北見支部  
☆実施計画書は2ヵ月前までに提出ください。

### 『立教182年 春の学生おぢばがえり』 お願いづとめについて

『立教182年 春の学生おぢばがえり』が無事に開催できるよう、また、一人でも多くの友とおぢばに帰り集えるよう、学生と担当者の方々と共に心を一つに揃えて、お願いづとめをつとめます。

お忙しい中とは思いますが、下記の通り、お集まりくださいますようお願い申し上げます。

日 時：12月25日 本部夕づとめ後（17：30頃～）  
場 所：東礼拝場 南側  
対 象：教区学生、直属学生、おやさと管内学生、担当者

### Happist1月号 予告

#### 連載

- ・教理コーナー  
**おやじの小言!?** 山中 修 (大典分教会長)
- ・信仰エッセー  
**明日の地図ひろげて** 平井 直子 (泉道分教会長夫人)
- ・発見がある 心が踊る  
**私立はっぴす学園** 渡辺 一平
- ・マンガ  
**ココロtravel** ニシカワヨウコ
- ・学生のお顔をどうぞ  
**TSA SNAP**



※内容は一部変更になる場合があります。

#### 青空

私の教会は秋田県にあり、秋田県は今日本で最も人口減少が進んでいます。その影響もあって近年は学生層が大変少なく、学生会活動を進めていくには大変困難な状況です。しかしながら、そんな中でも何とか学生層の育成を考えたのが、「まなびば」を全ての年齢層に参加してもらおうという案でした。「まなびば」の本質から外れているかもしれませんが、一グループもできない状況では、参加した学生たちに満足させてあげることができません。

その試みからもう七年ほどが経ちますが、教区内の後継者育成の機運に乗って、教区内では少年会、学生会、青年会が一つになって教区内行事をしようという試みがなされようというところまで来ています。これで、0歳から四十一歳までの長いスパンでの育成という考え方で進めていけるようになって、人の少ない地域でもできる育成の形が出来てくるのではとの期待を持っているところです。皆さんの地域ではどうですか？

秋田教区学生担当委員会前委員長  
西村光喜